

エコロジア北海道21推進協議会 平成29年度事業報告

1 環境産業・プロジェクト事業

(1) 北海道循環資源利用促進協議会との連携事業

実施主体等：北海道環境生活部、北海道経済部、エコロジア

目的：生活や事業活動に伴い排出される廃棄物等の未利用循環資源の有効な利用促進に係る課題やその事業化に向けた課題を協議し、循環型社会の実現に向けた具体的な取組を促進する。

① 北海道循環資源利用促進協議会総会・部会合同会議

[平成29年7月13日 ホテルオークラ札幌]

◇ 総会

- ・平成28年度実績、平成29年度事業計画（案）

◇ 循環資源活用部会

- ・平成29年度新WGについて
流木のリサイクル手法の構築WG
下水汚泥由来水素の製造・利用可能性WG

◇ 事業化促進部会

- ・平成28年度事業実績
廃石こうボードの高効率リサイクル事業化WG
- ・平成29年度新WGについて
廃石こうボードによるリン回収リサイクル事業化WG

② 北海道循環資源利用促進協議会幹事会

- ・第1回 [平成29年6月14日 書面開催]
協議会の運営、28年度事業実績、29年度事業計画（案）について
- ・第2回 [平成29年7月5日 書面開催]
WGの設置について

③ 資源リサイクルセミナー2017の開催

[平成29年11月9日 アクセスサッポロ 参加者58名]

- ・新素材のリサイクル、素材横断のリサイクルについて
環境省 環境再生・資源循環局 泉 知行 氏
- ・使用済太陽光発電モジュールの収集網導入モデル事業の成果概要
イー・アンド・イー ソリューションズ株式会社 白鳥 寿一 氏
- ・炭素繊維リサイクル技術の開発
株式会社新菱 景山 義隆 氏
- ・石こうボードの概況と廃石こうボードのリサイクルの現状と課題
一般社団法人石膏ボード工業会 専務理事 北坂 昌二 氏

④ 参画する部会の活動

◇ 廃石こうボードによるリン回収リサイクル事業化WG

アスベストや重金属を判別・除外した廃石こうボード中の「石灰分」を用いて、有機廃水中の「リン」を回収するリサイクルシステムの事業化を検討（エコロジア事務局もオブザーバー参加）

- ・第1回WG [平成29年8月30日 かでる2・7]
- ・第2回WG [平成29年12月8日 北電総合設計株式会社]
- ・第3回WG [平成30年3月1日 北電総合設計株式会社]

(2) リサイクル・環境関連施設の調査・会員交流事業

実施主体等：エコロジア

目的：環境関連施設や再生可能エネルギー施設などを調査し、先端技術に関する情報を収集する。

○ 環境・エネルギー視察会の実施

環境関連施設や再生可能エネルギー施設などを調査し、先端技術に関する情報を収集するため、次のとおり視察した。

<第1回 環境・エネルギー視察会>

[平成29年5月30日]

視察先：

- 北海道電力株式会社 石狩湾新港発電所（建設現場）（小樽市銭函）

参加者：30名

主催：エコロジア、北海道エネルギー基本問題懇談会及び北海道エネルギー対策協議会

<第2回 環境・エネルギー視察会>

[平成29年9月15日]

視察先:

- ① 苫小牧バイオマス発電株式会社 (苫小牧市晴海町)
- ② 北海道エコリサイクルシステムズ株式会社 (苫小牧市字柏原)
- ③ 日本CCS調査株式会社 (苫小牧市真砂町)

参加者: 23名

主催: エコロジア、北海道エネルギー基本問題懇談会及び北海道エネルギー対策協議会

<第3回 環境・エネルギー視察会>

[平成29年10月23日~25日]

視察先:

- ① 昭和電工株式会社 川崎事業所 (川崎市川崎区)
- ② 横浜市風力発電所「ハマウイング」(横浜市神奈川区)
- ③ 岩谷産業株式会社 イワタニ水素ステーション芝公園 (東京都港区)
- ④ 東京ガス株式会社 千住テクノステーション (東京都荒川区)
- ⑤ 株式会社シタラ興産 サンライズ FUKAYA (埼玉県深谷市)
- ⑥ 石坂産業株式会社 (埼玉県入間郡三芳町)

参加者: 22名

主催: エコロジア、北海道エネルギー基本問題懇談会

<第4回 環境・エネルギー視察会>

[平成29年11月16日]

視察先:

- 北海道電力株式会社 石狩湾新港発電所 (建設現場) (小樽市銭函)

参加者: 30名

主催: エコロジア、北海道エネルギー基本問題懇談会及び北海道エネルギー対策協議会

※ 第1回視察会が応募者多数で一部受入不可の方が生じたため、再度開催したもの

(3) 調査研究活動事業

実施主体等：エコロジア

目的：環境やリサイクルなどに関する諸問題について調査研究を行い、問題解決に向け検討を行う。

○ 乾式メタン発酵研究会

「乾式メタン発酵」技術の利点や道内における活用について検討を行うため、関連技術に関する勉強会を開催したほか、これまでの成果を報告書にとりまとめた。

<第1回研究会（勉強会）>

[平成29年8月30日 北海道経済連合会会議室]

内容（講師）：

- ① 地域における混合系バイオマス等による乾式メタン発酵技術を適用したバイオマスエネルギー地域自立システムの実証事業
株式会社富士クリーン 企画部企画開発課 町川 和倫 氏
- ② 「トンネルコンポスト方式」による固形燃料原料製造施設視察報告
株式会社苫小牧清掃社 執行役員 小崎 洋一 氏

参加者：14名

主催：エコロジア（乾式メタン発酵研究会）

2 各種支援事業

(1) 環境展への出展等

実施主体等：エコロジア

目的：会員の環境ビジネス及び当会のPRのため各種展示会へ出展する。

○ 「ビジネス EXP02017 への出展」

[平成29年11月9日・10日 アクセスサッポロ]

会員企業による環境ビジネス関連展示及びエコロジア並びに北海道循環資源利用促進協議会の紹介（資源リサイクルセミナーを同時開催）

<出展会員>

- ・株式会社アールアンドイー
- ・株式会社エコニクス
- ・株式会社白石ゴム製作所
- ・株式会社北海道エコシス
- ・エコシード北海道
- ・株式会社環境科学開発研究所
- ・株式会社鈴木商会

3 情報啓発事業

(1) 環境技術・取組に関する情報発信事業

実施主体等：エコロジア

目的：セミナー・シンポジウムの開催や、環境イベントの開催案内などをおして、環境ビジネスの取組や資源リサイクルに関する研究開発の現状などを会員に情報提供する。

<総会記念講演会>

[平成 29 年 6 月 22 日 東急 REI ホテル]

講師：

「資源工学とリサイクリング」

北海道大学大学院工学研究院 教授 広吉 直樹 氏

参加者：52 名

主催：エコロジア

<勝間 和代 氏 エネルギー講演会>

[平成 29 年 11 月 30 日 ホテル札幌ガーデンパレス]

講師：

「日本のエネルギー事業とその諸課題の解決の糸口とは！」

経済評論家・中央大学ビジネススクール客員教授 勝間 和代 氏

参加者：177 名

主催：(一社) 北海道商工会議所連合会・北海道エネルギー対策協議会

共催：エコロジア、北海道エネルギー基本問題懇談会

<環境・エネルギー講演会>

[平成 30 年 2 月 23 日 札幌グランドホテル]

講師：

「北海道のエネルギービジョン

～水素を活用したスマートアイランドの実現に向けて～」

東京工業大学 特命教授・名誉教授 柏木 孝夫 氏

参加者：167 名

主催：エコロジア、北海道、北海道経済連合会、北海道エネルギー基本問題懇談会

<エコロジア情報の発信>

・メールによる情報発信（エコロジア情報） 54 回

(2) 広報等

実施主体等：エコロジア

目的：会員への各種情報提供

- ① 会報誌の発行（2017.6 vol.26）
- ② ホームページによる情報発信 随時

4 ネットワーク事業

(1) 総会、理事会、幹事会

実施主体等：エコロジア

- ① 総会
 - ・ 定時総会 [平成 29 年 6 月 22 日 東急 R E I ホテル]
- ② 理事会
 - ・ 第 1 回 [平成 29 年 6 月 2 日 書面開催]
 - ・ 第 2 回 [平成 29 年 8 月 17 日 書面開催]
- ③ 幹事会
 - ・ 第 1 回 [平成 29 年 5 月 16 日 北海道経済連合会会議室]
 - ・ 第 2 回 [平成 29 年 8 月 2 日 書面開催]
 - ・ 第 3 回 [平成 29 年 8 月 28 日 書面開催]
 - ・ 第 4 回 [平成 30 年 1 月 17 日 北海道経済連合会会議室]
 - ・ 第 5 回 [平成 30 年 3 月 16 日 北海道経済連合会会議室]

(2) その他ネットワーク関連活動

- 会員拡大の取組
幹事の積極的な勧誘活動、展示会などでの当協議会の展示による啓発、リーフレット配布等
- 環境関連団体等とのネットワーク形成
環境関連の各団体が主催する検討会や普及啓発事業に参画し、活動への協力、情報交換などを行った。
環境団体等：北海道環境保全技術協会、北海道バイオ産業振興協会、北海道バイオマスネットワーク会議、北海道グリーン購入ネットワーク、北海道容器包装の簡素化を進める連絡会など